

データサイエンスラボ

ラボの課題

「岡山県統計グラフコンクール」や「和歌山県データ利活用コンペティション」に参加し、個人やラボメンバー間で発出した疑問や問題点について解決・考察すること。

春学期の活用報告

統計・Rの基礎知識についての学習

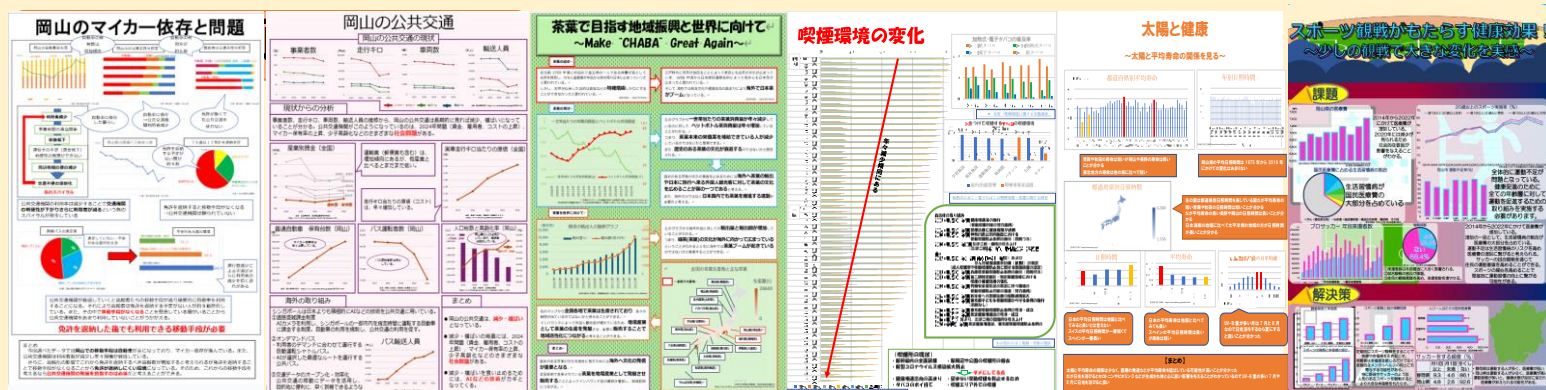
ゼミ配属後に、統計についての知識を深めるため、教科書教材を用いて統計学についての基礎勉強を実施。ゼミメンバー各自で与えられた章を教示し、統計解析ソフトRを利用したデータ分析の手法を学んだ。

岡山県統計グラフコンクール作品の作成

まず、過去入賞作品を分析し、作品から得られた傾向やデザインなどの特徴を抽出した。そこから各自でテーマを決め、統計グラフポスターの作成を開始した。制作されたポスターを先生、先輩方、ゼミメンバーでチェックし、アドバイスなどを受けながら、より良い作品に仕上げていった。

和歌山県データ利活用コンペティションに向けて

各個人だった岡山県統計グラフコンクールから複数人での作品制作となることから、今後の段階の話し合いや大まかな設定の確認をした。



夏休み中に岡山県統計グラフコンクールの作品を完成させ、夏休み明けから始まる和歌山県データ利活用コンペティションへ速やかに移行する。また、その後、マーケティングデータやスポーツデータのコンペティションに参加し、力を磨いていく。これらを通じて、目的に応じたデータの収集・データ分析などを行い、データサイエンスのより深い知識をもつことを目的として活動していく。

担当教員：森裕一

学生氏名：山口颯大 高祖慶太郎 藤井雅矢 額田一誠 渡部真光 西野碧天